

四国放送ラジオ スタジオ生中継 7月27日(水) 13:30~35

徳島県作業療法士会

出演：理事 松本 祐輝(マツモト ユウキ) 先生

連絡先：☎

※太字：アナウンサー

※細字：出演者

(アナ) **今日は徳島県作業療法士会より理事の松本祐輝先生にお越しして頂いています。**

(松本) お世話になっております。徳島県作業療法士会の松本です。よろしくお願ひいたします。

(アナ) **今日はよろしくお願ひいたします。松本先生は徳島県作業療法士会の中ではどのような事を担当されていますか？**

(松本) はい。私は今年度より新しく徳島県作業療法士会の理事として就任いたしました。主な担当は特別支援教育推進委員会の副委員長をしております。

(アナ) **初めて徳島県作業療法士会さんの理事になられたんですね！普段はどのような分野でお仕事をされているのですか？**

(松本) はい。普段は小児科のクリニックにて、子どもの発達にお困りの親御さんや、お子さんたちと関わらせていただいております。

(アナ) **そうなんですね！日頃、子どもさんと関わっているんですね。どうして、この度徳島県作業療法士会の理事になろうと思われたのですか？**

(松本) はい。保育ならびに学校などの教育機関にもう少し作業療法士が関わることができれば思う出来事があったからです。以前に特別支援学校の社

会人講師として学校に伺うことがあったのですが、そこで教員の先生方が発達に悩みを抱えたお子さんたちに一生懸命に関わって下さっていました。それでも、身体の事などについて考えると、「どうしたらいいかわからない。」「なかなか悩んでしまうことも多いです。」といったお声が多く聞かれました。

(アナ) 学校の先生は教育のプロではありますが、身体（カラダ）の事などに関しては、少し専門分野から外れますもんね。

(松本) そうなんです。その時に、作業療法士の視点で少し助言をさせていただいたのですが、先生方からも「助かりました。」と言ったお声を頂いたのを覚えています。その後は、生徒のお子さまもそれまで以上に楽しそうな表情で活動に取り組んでくれたのを思い出します。

(アナ) そうなんですね。そういう言葉って嬉しいですし、楽しそうな子ども達の表情を見ると、作業療法士さんとして必要とされているように感じますね。

(松本) はい。小児の分野に携わっている作業療法士というのは決して多いというわけではありません。今後は徳島県作業療法士会として、学校などの教育機関との連携を取り、お子さまの成長が少しでもより良い方向に進むお手伝いができればと考えております。また、小児発達分野で働く作業療法士が、お互いの顔の見える環境を作り、日々の仕事の相談をする事ができ、質の高い療育が提供できるよう取り組んでいきたいと思っております。

(アナ) 松本先生、頼もしいですね。学校の先生などと協働して、子どもの達の明るい未来に向かって頑張ってください。今日は徳島県作業療法士会の理事 松本先生にお越し頂きました。松本先生ありがとうございました。